

平成 30 年 10 月 24 日

原子力災害医療（被ばく医療）機関の長 様

長崎大学原子力災害対策戦略本部長

山下 俊一

(公印省略)

平成 30 年度第六回「原子力災害時医療中核人材研修」について

日頃より高度被ばく医療支援センター業務等にご協力を賜り厚く御礼申し上げます。放射線医学総合研究所、弘前大学、福島県立医科大学、広島大学、長崎大学の 5 機関は、原子力規制委員会から高度被ばく医療支援センターの指定を受けており、その重要な役割のひとつとして原子力災害に関する専門的な研修である「原子力災害時医療中核人材研修」を実施しております。

本研修は、原子炉施設等が立地する道府県等が指定する原子力災害拠点病院の指定要件のひとつとして求められる「原子力災害に対する中核人材」を育成するための研修で、医師・看護師・診療放射線技師等が対象になっており、原発立地・隣接 24 道府県の原子力災害拠点病院（候補含む）を中心に募集を行います。

つきましては、長崎大学が担当する第六回目について別添募集要項のとおりご案内いたしますので、貴機関より本研修受講対象者をご推薦賜りますようお願い申し上げます。

なお、同様の研修としては、放射線医学総合研究所の「NIRS 被ばく医療セミナー」若しくはこれと同等と認められる研修がありますので、ご了解頂きますようお願い申し上げます。

長崎大学 原子力災害対策戦略本部 事務局

TEL : 095-819-8536

e-mail : ner@ml.nagasaki-u.ac.jp

平成 30 年度「原子力災害時医療中核人材研修」開催スケジュール

	実施日	主催・開催場所	定員
第一回	6月13日(水)～15日(金)	量子科学技術研究開発機構 放射線医学総合研究所 (開催場所：千葉県)	20名
第二回	8月1日(水)～3日(金)	福島県立医科大学 (開催場所：福島県)	20名
第三回	9月19日(水)～21日(金)	量子科学技術研究開発機構 放射線医学総合研究所 (開催場所：千葉県)	20名
第四回	11月14日(水)～16日(金)	弘前大学 (開催場所：青森県)	20名
第五回	12月10日(月)～12月12日(水)	広島大学 (開催場所：広島県)	20名
第六回	平成31年 1月21日(月)～23日(水)	長崎大学 (開催場所：長崎県)	20名

平成30年度 第六回「原子力災害時医療中核人材研修」申込書

\* 必須記入項目

(申込日) 平成 年 月 日

* (ふりがな)				* 性別	* 年齢	この欄は記入しないでください。		
* 申込者氏名				<input type="checkbox"/> 女 <input type="checkbox"/> 男	満 才	受 付	NO.	判 定
* 所属先 (注1)	所属機関名							
	部 課 名							
	所 在 地	〒 -						
	電 話	- -						
	E-mail							
結果通知送付先 ※ 所属先以外へ送付希望の場合に、ご記入ください。	宛 名							
	住 所	〒 -						
* 本人連絡先 (注2)	携 帯 電 話	- -						
職 歴 (注3)								
* 現在の職務内容								
* 職 種		1. 医師 2. 看護師 3. 診療放射線技師 <input type="checkbox"/> に番号を記入 4. その他 ( ) その他の場合、職種をご記入ください。						
受 講 理 由 (注4)	* 本人 所属機関 (推薦順位 位、同一機関から複数名応募の場合に記入)							
研 修 履 歴	RIまたは放射線に関する研修 (注5)							
	* NIRS被ばく医療セミナー受講 (注6)	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	* 当研修申込 (注7)	<input type="checkbox"/> あり (平成 年度第 回) <input type="checkbox"/> なし				
資 格 等 (注8)								
* 上記の者の受講を申し込みます。						平成 年 月 日		
(注9)	所属機関名							
	所属長役職							
	所属長氏名							

※ 記載にあたっては裏面を参照のこと。

【送付先】 〒852-8501 長崎県長崎市坂本1-7-1  
 国立大学法人 長崎大学 原子力災害対策戦略本部  
 電話(直通) : 095-819-8536 E-mail : [ner@ml.nagasaki-u.ac.jp](mailto:ner@ml.nagasaki-u.ac.jp)

◎記載上の注意

- (注1) E-mailアドレスは携帯不可です。職場か自宅のアドレスを記入してください。  
(事務連絡に使用します。)
- (注2) 申込者本人と連絡が取れる電話番号を記入してください。
- (注3) R I または放射線に関する職歴を記入してください。  
(なければ記入いただかなくて結構です。)
- (注4) 申込者本人としての理由、所属機関としての理由を記入してください。  
同一組織から複数名応募の場合は、申込用紙をコピーしてお使いください。  
1人1枚の申込用紙が必要となります。また、複数名応募される中で推薦順位がある場合は、「推薦順位〇位」を明記してください。
- (注5) R I または放射線に関する研修歴を記入してください。  
(なければ記入いただかなくて結構です。)
- (注6) 量研放医研「NIRS被ばく医療セミナー」の受講履歴についてお答えください。  
なお、「NIRS被ばく医療セミナー」は「原子力災害時医療中核人材研修」と同様に原子力災害拠点病院の施設要件として受講が要求される研修の一つとして位置づけられております。
- (注7) 以前の「原子力災害時医療中核人材研修」申し込み履歴についてお答えください。  
ありの場合、お申込みの年度および回をお答えください。
- (注8) R I または放射線に関する資格を記入してください。  
(なければ記入いただかなくて結構です。)
- (注9) 申込者は代表者のほか、申込者直属の部課長等でも結構です。  
その際は、〇〇部長、〇〇課長等の肩書きを「所属長」の行に記入してください。

国立大学法人 長崎大学  
平成 30 年度 原子力施設等防災対策等委託費事業  
第六回「原子力災害時医療中核人材研修」募集要項

本研修は、原子力規制庁より平成 30 年度原子力施設等防災対策等委託費事業として国立大学法人 長崎大学（以下、「長崎大学」）及び他の 4 つの高度被ばく医療支援センターが受託し、年間 6 回開催される予定です。

本募集要項は、長崎大学が主催する第六回についてのご案内となります。

#### 1. 目的

「原子力災害拠点病院」は、災害拠点病院であることを要件として指定されることとなっており、24 時間緊急対応し、災害発生時に被災地の傷病者等の受入れ及び搬出を行うことが可能な体制が求められています。本研修は原子炉施設等が立地する道府県等において、原子力災害が起きた際にも、医療拠点となる病院として機能できる様に、放射線による被ばくや放射性物質による汚染を含む被災者の受入れ対応などについて高度・専門的な知識と技能を習得し、中心的役割を担える中核人材等の養成を目的とする専門的な教育研修です。

※「原子力災害拠点病院」の施設要件については、「原子力災害拠点病院等の施設要件」（平成 30 年 7 月原子力規制庁）を参照してください。

#### 2. 対象者

原子力災害拠点病院もしくはその候補となる病院の医師、看護師、診療放射線技師等

#### 3. 募集人員及び研修期間

募集人員 20 名

研修期間 第六回：平成 31 年 1 月 21 日（月）～平成 30 年 1 月 23 日（水）  
(3 日間の日程)

#### 4. 実施場所

〒852-8523 長崎県長崎市坂本 1-12-4

国立大学法人 長崎大学 グローバルヘルス総合研究棟（医学部キャンパス）

交通：JR 長崎駅よりバス約 20 分

#### 5. 研修科目

別記 時間表（案）のとおり

## 平成30年度 第六回 原子力災害時医療中核人材研修 時間表 (案)

日時：平成31年1月21日(月)～1月23日(水)

実施：長崎大学 原子力災害対策戦略本部 高度被ばく医療支援センター

場所：長崎大学 医学部キャンパス

時間		講義タイトル
<b>1日目 1月21日(月)</b>		
9:00 ~ 9:20	0:20	開講式 ガイダンス/プレテスト (アンケート)
9:20 ~ 10:00	0:40	日本の原子力災害医療制度
10:00 ~ 10:40	0:40	原子力災害医療とは? (原子力災害拠点病院で働く医療従事者のための研修)
10:40 ~ 11:40	1:00	医療者に必要な、放射線の基礎Ⅰ (単位、物理学的性質)
		医療者に必要な、放射線の基礎Ⅱ (生物影響)
11:40 ~ 12:40	1:00	昼 食
12:40 ~ 13:40	1:00	外部被ばくと内部被ばくと線量評価 (住民、対応者の線量評価、体内動態)
13:40 ~ 13:55	0:15	休 憩・移 動
13:55 ~ 16:35	2:40	被ばく患者診療に必要な体表面汚染の計測実習 (一部デモ)
16:35 ~ 17:20	0:45	実習：線量評価/WBC見学
<b>2日目 1月22日(火)</b>		
9:00 ~ 9:50	0:50	放射線事故事例
9:50 ~ 10:40	0:50	救護所、避難所などの住民に対する病院外での医療対応 (福島事故における問題とその対応)
10:40 ~ 10:50	0:10	休 憩
10:50 ~ 11:40	0:50	病院における初期対応 (汚染、被ばく、複合)
11:40 ~ 12:40	1:00	昼 食
12:40 ~ 12:50	0:10	汚染への対応 (オリエンテーション)
12:50 ~ 16:30	3:40	汚染への対応 (放射線管理・除染・防護着脱)
<b>3日目 1月23日(水)</b>		
9:00 ~ 11:50	2:50	机上演習
11:50 ~ 12:50	1:00	昼 食
12:50 ~ 13:40	0:50	放射線事故時のメンタルヘルス
13:40 ~ 14:00	0:20	ポストテスト
14:00 ~ 14:10	0:10	休 憩
14:10 ~ 14:40	0:30	総合討論 (質疑応答含む)
14:40 ~ 14:50	0:10	修了式

(注) 時間表は随時見直されていますので、変更があることをお含みおきください。

講義及び実習は、予定より延びることがありますので、ご承知置き下さい。

3日目の終了時間は最大で1時間程度延長されることがあります。

## 到達目標

- 現場での除染処置がなく、汚染の程度が不明な患者でも受入れることができる
- 原子力災害拠点病院における医療チームの中心的メンバーとなることができる
- 被ばく・汚染した患者に関し、自身の病院で何が対応可能か、何を院外に依頼するかを判断できる

## カリキュラムの特徴

- 複合災害、大規模災害等による原子力発電所の事故も含め、原子力災害に伴う放射線事故を想定
- 想定問題を医療及び線量評価の面からグループ討議する机上演習
- 実際の被ばく医療施設を使用しての患者受入れ・除染処置等を含めた実習

## 6. 受講料

### 無料

※本研修は原子力災害時の医療体制整備に資するため、原子力規制庁からの委託事業の一環として実施され、原子力災害時の医療拠点となる病院の中核人材等養成のための教育研修と位置づけられています。

## 7. 交通費・宿泊費について

本学の旅費規定に従い、交通費及び宿泊費を支給致します。支給詳細については決定後お知らせ致します。

## 8. 申込受付期間

第六回：平成 30 年 10 月 29 日（月）～ 平成 30 年 11 月 16 日（金）

## 9. 申込要領

(1) 同封の申込書にて、郵送またはメール（申込書添付）でお申し込み下さい。

### 【郵送】

送付封筒の表には「第六回 中核人材研修申込書」と朱書きして下さい。

申込締切日：平成 30 年 11 月 16 日（金）必着

### 【電子メール】

件名に「第六回 中核人材研修申込書」と入れて下さい。電子メール送信後、3 営業日以内に返信がない場合はご連絡ください。

メール宛先：ner@ml.nagasaki-u.ac.jp

申込締切日：平成 30 年 11 月 16 日（金）

※申込書の電子媒体（MS word）が必要な方は、件名に「中核人材研修申込書」と入れ、上記メール宛先までご連絡ください。

(2) 本研修の受講には所属長の承認が必要です。申込書の所定の欄にご記入下さい。

(3) 同一組織から複数名応募の場合は申込書をコピーしてお使い下さい。推薦順位がある場合は、受講理由欄へ「推薦順位〇位」を記入して下さい。

※まとめて応募する場合でも 1 人 1 枚の申込み用紙が必要となります。

## 10. 受講決定通知

(1) 研修開始日の 2 週間前までに所属長及び本人宛に結果を文書で通知します。応募者多数の場合には受講人数を調整させていただくことがあります(受講決定は、先着順ではありません)。なお、研修開始日の 2 週間前を経過後も通知文が届かない場合は問い合わせ先までご連絡下さい。

(2) 受講決定者には経費支払いに関する情報及び書類、研修日程等受講に必要な諸事項を同封します。

(3) 受講決定後でも社会通念上相当とする理由がある場合は受講決定を取り消す場合があります。

(4) 受講決定後の参加申込みの取り消しは、原則として認めませんが、やむを得ない事情による場合には「辞退届」の提出が必須となります。

## 11. 問い合わせ先及び申込書送付先

〒852-8501 長崎県長崎市坂本 1-7-1

長崎大学 原子力災害対策戦略本部

Tel : 095 (819) 8536

E-mail : ner@ml.nagasaki-u.ac.jp

### お申込みにおける個人情報の取り扱いについて

お申込みの際にご記入いただきました氏名、住所等の個人情報は、本学の個人情報保護規定に基づき厳重に取り扱い、本研修の受講記録として管理・保管すること及び、下記の利用目的以外では一切使用いたしません。

- ① 原子力施設立地・隣接道府県、原子力規制庁及び高度被ばく医療支援センター(他の4つのセンター)からの受講記録参照のため
- ② 受講生への連絡のため
- ③ 講師への情報提供のため
- ④ 研修終了後のフォローアップのため
- ⑤ その他研修業務の遂行のため